

NY マーケットレポート (2016 年 12 月 20 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、序盤は日本や欧米の株価上昇を受けて、ドル円・クロス円は小動きながら堅調な動きとなった。そして、クリスマス休暇を控えて市場参加者も少なく、薄商いの中、上値は限定的となった。その後、米長期債利回りが低下したこともあり、ドル円・クロス円は終盤まで上値の重い動きとなった。ユーロは、NY タイム直前に対ドルで一時 1.0352 ドルまで下落し、2003 年 1 月上旬以来、約 14 年ぶりの安値をつける場面もあった。

2016年12月20日（火）

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	117.89	117.96	116.99
EUR/JPY	122.50	122.55	121.73
GBP/JPY	145.91	146.13	144.92
AUD/JPY	85.57	85.64	84.81
EUR/USD	1.0392	1.0419	1.0376

LONDON	高値	安値
USD/JPY	118.24	117.82
EUR/JPY	122.79	122.29
GBP/JPY	146.36	145.43
AUD/JPY	85.72	85.20
EUR/USD	1.0399	1.0352

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	117.82	118.21	117.66
EUR/JPY	122.39	122.63	122.30
GBP/JPY	145.69	145.92	145.35
AUD/JPY	85.52	85.56	85.33
NZD/JPY	81.47	81.63	81.30
EUR/USD	1.0388	1.0409	1.0354
AUD/USD	0.7258	0.7260	0.7225

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19974.62	+91.56
S&P500	2270.76	+8.23
NASDAQ	5483.95	+26.50
日経225 (CME)	19540	+165
トロント総合	15292.96	+23.11
ボルサ指数	44930.27	+34.98
ボベスパ指数	57582.89	+471.90

12/21 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】11月ウエストバック先行指数
 09:00 【オーストラリア】11月DEWRインターネット求人指数
 11:00 【ニュージーランド】11月クレジットカード支出
 13:30 【日本】10月全産業活動指数
 14:00 【日本】11月スーパー売上高
 16:00 【ノルウェー】11月失業率(AKU)
 16:00 【トルコ】12月消費者信頼感指数
 16:45 【フランス】11月生産者物価指数
 17:00 【スイス】11月マネーサプライM3
 17:30 【スウェーデン】政策金利発表
 18:30 【英国】11月公共部門純借入所要額
 18:30 【英国】11月公共部門純借入額
 21:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 23:00 【メキシコ】3Q総需給額
 00:00 【欧州】12月消費者信頼感
 00:00 【米国】11月中古住宅販売件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1133.60	-9.10
NY 原油	52.23	+0.11
CME コーン	350.25	-3.00
CBOT 大豆	1005.25	-16.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.216%	1.220%
3年債	1.558%	1.550%
5年債	2.042%	2.020%
7年債	2.365%	2.346%
10年債	2.560%	2.534%
30年債	3.141%	3.120%

ドイツ10年債	0.269%	0.247%
英国 10年債	1.407%	1.399%

12/21 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

20 : 00

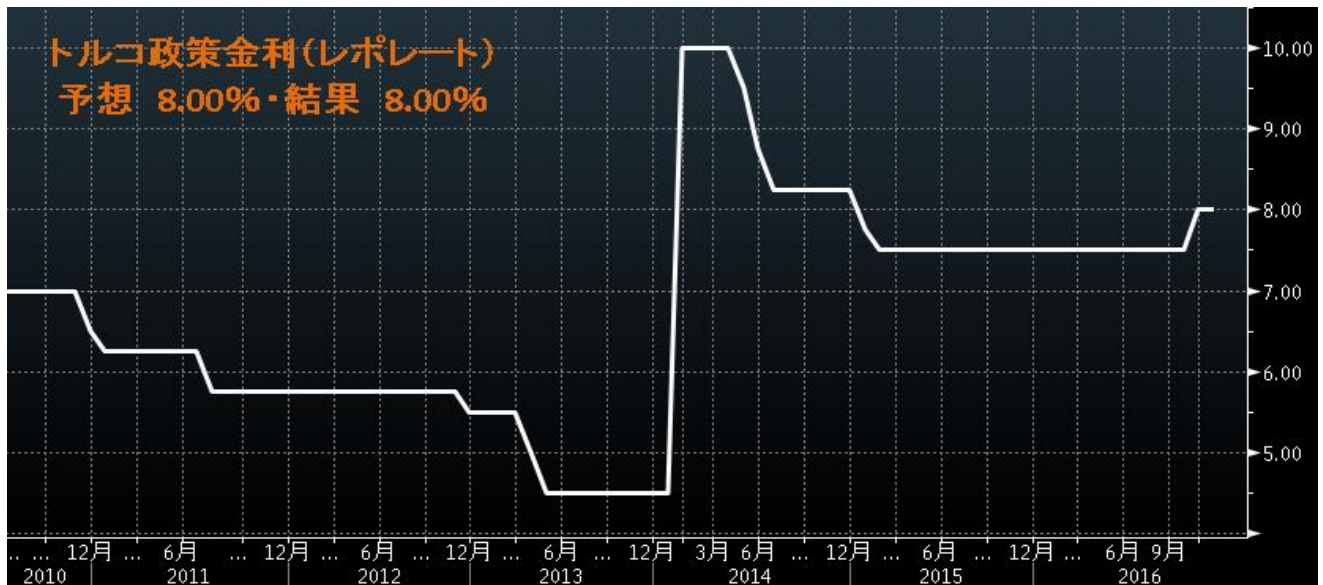
＜ 経済指標の結果 ＞

トルコ政策金利（レポレート） 8.00%（予想 8.00%・前回 8.00%）

トルコ翌日物貸出金利 8.50%（予想 8.75%・前回 8.50%）

トルコ翌日物借入金利 7.25%（予想 7.25%・前回 7.25%）

トルコ中銀は、1 週間物レポレートを 8.00%、翌日物貸出金利を 8.50%に、翌日物借入金利を 7.25%に、それぞれの据え置きを発表した。市場では、リラ安を受けて追加利上げに踏み切るとの見方が多かった。中銀は、原油価格の上昇や、世界的な先行き不透明感の拡大を受けた為替の変動が物価見通しの上振れリスクと指摘。慎重な金融政策スタンスを維持する方針を示した。



出所：Bloomberg

22 : 30

＜ 経済指標の結果 ＞

10 月カナダ卸売売上高（前月比） 1.1%（予想 0.5%・前回 -1.5%）

前回発表の-1.2%から-1.5%に修正



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10 月メキシコ小売売上高（前月比） 1.6%（予想 0.0%・前回 -0.2%）

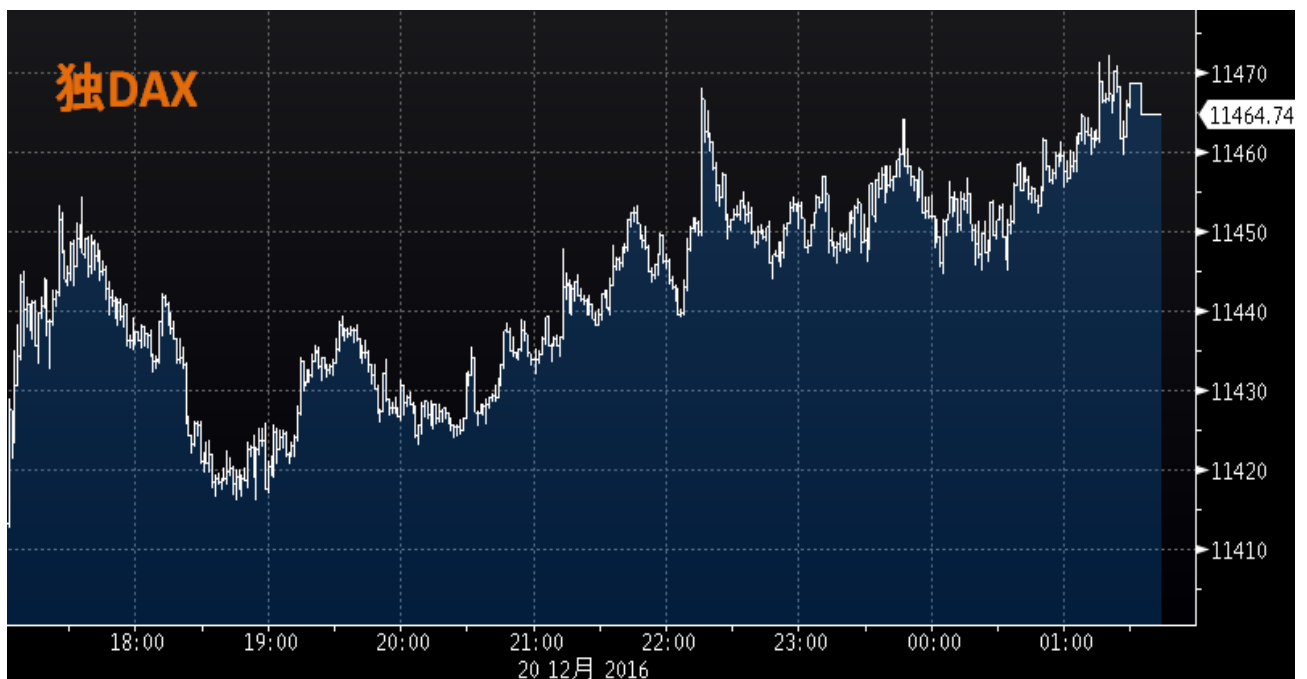
10 月メキシコ小売売上高（前年比） 9.3%（予想 7.0%・前回 8.1%）



出所：Bloomberg

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、銀行株が上昇したことや、欧州企業による M&A 活動への期待感を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。独 DAX 指数は年初来高値を更新した。



出所：Bloomberg

＜欧州のポイント＞

ビスコ・イタリア中銀総裁は、「一部の銀行の問題は、当該行のみならず、国や欧州の当局が全力で対応している。複雑かつ多様な規制環境の下で、どこに妥当かつ満足のいく解決策が必要かを見極めようとしている」と述べた。イタリア政府は、銀行支援のため、最大200億ユーロの借り入れを承認するよう議会に求める方針を固めた。早ければ今週にもモンテ・デイ・パスキ・ディ・シエナ銀行の救済が必要になるとの見方が出ている。

＜ NY 債券市場 ・ 午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、米国株が上昇し、原油も堅調に推移したことから投資家のリスク志向が強まり、安全資産とされる米国債の売りが先行した。週後半に主要な米経済指標の発表が相次ぐため、積極的な買いも手控えられた。

午前の利回りは、30年債が3.16%（前日3.13%）、10年債が2.58%（2.54%）、7年債が2.39%（2.35%）、5年債が2.07%（2.02%）、3年債が1.58%（1.55%）、2年債が1.24%（1.23%）。

＜ NY 金市場 ＞

NY金は、中心限月が前日比9.10ドル安の1オンス＝1133.60ドルで取引を終了した。

NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産とされる金の売りが先行した。また、米国株の上昇で投資家のリスク志向が強まり、比較的安全な資産としての需要が後退したことも影響した。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

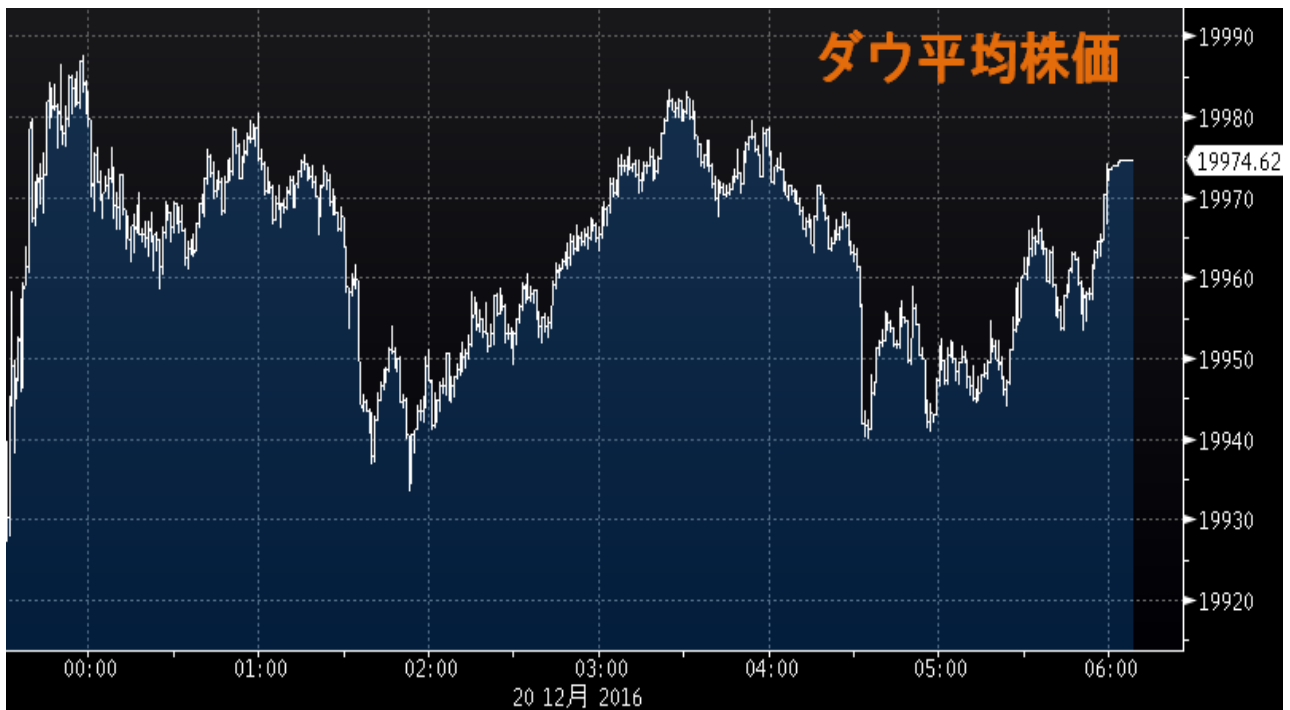
NY原油は、中心限月が前日比0.11ドル高の1バレル＝52.23ドルで取引を終了した。

NY原油は、米週間石油統計で原油在庫の減少が予想されることから、世界的な需給引き締めへの期待を背景に、買いが優勢となった。ただ、リビア産原油の供給増加への懸念が圧迫要因となり、上げ幅は限定的となった。



《米株式市場》

東京や欧州の主要株価が堅調に推移したことや、トランプ次期米大統領の経済政策への期待も引き続き材料視され、序盤から堅調な動きとなった。ただ、クリスマス休暇を控えて限定的な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 104 ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。また、終値ベースでも高値を更新した。



《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、堅調な株価などを受けて序盤は堅調な動きも見られた。ただ、クリスマス休暇を控えて薄商いとなり、限定的な動きとなった。その後、米債券利回りが低下したことに反応し上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。